

India Weekly

2018年11月26日



(対象期間：2018/11/19～11/23)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年11月22日)



【株式市場】

週初は、ルピーの上昇が好感されたほか、海外市場が堅調となったことからインド株式市場は上昇しました。その後もルピーの上昇が続き、原油価格も下落しましたが、海外市場が軟調となったことに連れてインド株式市場も下落し、週間でも下落しました。23日はシク教のナック生誕祭で休場でした。

2018/11/16	2018/11/22	変化率
35,457.16	34,981.02	-1.34%

※23日は祝日のため休場。

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月22日)



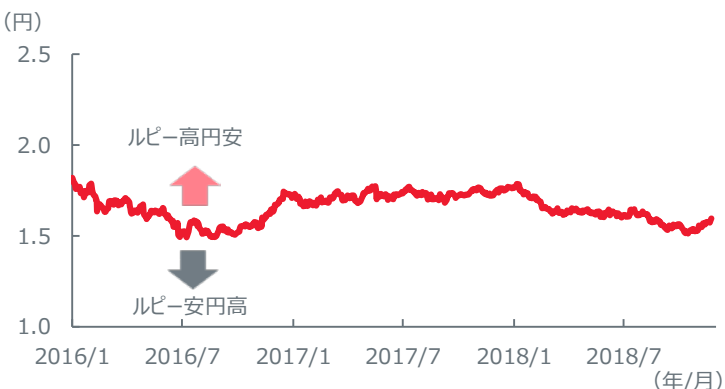
【債券市場】

週初に行われたインド準備銀行（中央銀行、RBI）の理事会では、政府とRBIの対立が懸念されていましたが、問題なく通過したことで安心感が広がったほか、原油安とルピー高が好感されて10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。22日には国債買い入れオペが行われました。

2018/11/16	2018/11/22	変化幅
7.816	7.711	-0.105

※21日と23日は祝日のため休場。

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月23日)



【為替市場】

RBI理事会を無事に通過した安心感や、原油価格の下落を背景にルピーは対米ドルで上昇しました。円も対米ドルで上昇しましたが、ルピーの上昇幅が大きかったことから、対円でも上昇となりました。

2018/11/16	2018/11/23	変化率
1.577	1.597	+1.26%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。